



Vol.1

2015年
11月2日発行

(医) いちえ
有希クリニック

〒564-0027
吹田市朝日町5-11シップスビル5F
TEL (06)6383-6924

ごあいさつ

当クリニックも、この11月で14年目となりました。この春には新たなスタッフを迎え、7月には、『医療法人いちえ』となり、さらに皆様のご要望に答えられる体制づくりを目指しております。初めての情報紙『一期一会』も含め、応援をお願い致します。

院長 鬼頭 有代

皆様へのお願い

「薬だけでない“処方せん”をお出したい」との思いが、診療時間や待ち時間の長さという問題となり、皆様にも大きな負担をおかけしております。この問題を改善するために、改めて下記のルールにご協力お願いいたします。

- ・1回のご相談は2つまで
始めに内容をお伝えください。
- ・1回の時間は10分まで
複雑な内容は事前に文章で窓口へ提出をお願いします。

いちえだより No.1 ～ある患者様のお話～

私が不調を感じ始めたのは、上の子が小学校1年生、下の子が年長さんの頃でした。夜中に突然言いようのない不安に襲われ飛び起きた私の体は、信じられないくらい汗でびしょりでした。体には自信があった私は、何が起こったのかわかりませんでした。とりあえず、内科に行き、産婦人科…耳鼻科？脳外科？と色々な病院を回りました。それでもどこも「異常なし」との診断で渋々心療内科にたどり着きました。はじめの2件は診断名を告げられ薬を処方されるだけ・・・「薬を飲みたくない」と言うので、「そんな風だから病気になるんだよ」との一言。日常生活もままならず、家族に迷惑をかけていると自分を責めていた私はますます追いつめられるばかり。そして、3件目にたどりついたのが有希クリニックでした。

有希クリニックは市民病院の女性外来で紹介してもらいました。「女医さんで子どもさんもいてはるし、いい先生よ～」の言葉にすがる思いでした。初めての受診の時は相談員さんに話を聞いてもらい、苦しさや悔しさ、なんだかわからない怒りをぶつけて恥ずかしいくらい大泣き。「今の貴女には休憩が必要なんです。だけど自分の意志で休憩できない状態なんです。だからお薬に助けてもらって休憩しましょうね」のDr.の言葉に不思議なくらい素直に従うことができました。

今現在、子供たちは二人とも大学生になりました。時々調子が悪いな～というときに受診します。最初は「心療内科」とは早く縁を切りたいと焦りもありましたが、今では上手に病気と付き合えるようになったと思います。病気も自分の一部というか、病気になったからこそ、自分と向き合っ「これまでの自分」や「これからの自分」に気づくチャンスになったんじゃないかと思えています。

ぷちぷらすからのお知らせ

11月5日(木) 13時30分～
施設説明会があります！！

のぞみ工作所
のぞみ共同作業所

※興味のある方は相談員まで

クリニックからの お知らせ

・11月1日(月)～
大阪大学研修医の松本拓也Dr.
が地域研修にきます。
面談や診察への陪席にご協力
お願いいたします。

・11月25日(水)
休診いたします

ご迷惑をおかけしますが、
よろしくお願いたします。

相談員からの挨拶

11月半ばから職場復帰
します相談員の北川
です。

長い間おやすみを
いただき、ありがとうございます。
お困りのことが
ありましたら、お気軽
にお声かけください。

北川(旧姓:俣野)